

例会	報告者 青山	参加	CL 塚本(英)
3月度 個人 山行報告書	報告日:3/30(月)	メンバー	青山 武 岡田 晋

配布先	山域:北八ヶ岳	山行日	3/24~25
総会参加数	山名:東天狗岳	コースタイム(天候:晴れ)	
山行:1	山行目的:積雪期の八ヶ岳登山		
リーダー	ルート図(地図を見て正確に)	3 / 24	塚本宅:4:55 東天狗岳雪上登はん
原紙:			豊田南ic 5:10 東天狗岳頂上 13:45
会事務局			諏訪IC 8:50 東天狗岳下山 14:00
			渋の湯(駐) 8:50 西天狗岳分岐 14:30
			登山口(計画書提出)9:30 黒百合ヒュッテ着15:30
			高見石-黒百合平分岐9:40 食事 17:15
			黒百合平-唐沢鉱泉分岐10:30 就寝 19:00
			黒百合ヒュッテ着 12:00 消灯 21:00
			中山峠 12:30
			3 / 25
			黒百合ヒュッテ発 7:30 清流苑(松川) 12:30
		渋の湯(駐) 9:00 塚本宅着 16:30	
		縄文の湯(入浴) 10:00	
		諏訪IC 11:30	

活動記録

冬の八ヶ岳に挑戦したいと思い今回北八ヶ岳の天狗岳登山を計画して3/24~25に実行したのでその行動経過を報告します。

3月24日(火)青山自宅を5:30出る、寒の戻りで寒い朝だが天気は晴れで爽快な気持ちで岡田宅へ5時45分荷物を積み込み塚本宅へ5:50より荷物を積み(アイゼン、スノーシュー、登山靴、ストックを確認して)6:00に奥蓼科心「渋奥殿の湯」にカーナビに目的地をセットして出発した。伊勢湾岸道豊田南より入り諏訪サービスエリアで行動食(パン、餅菓子等)をゲットして諏訪インターより蓼科高原に入りナビに従い高原道路を登り渋奥殿の湯に8:50に到着。(ここが車道の終点で駐車料金2000円也)奥殿の湯の駐車場で登山準備をして渋川の沢に沿って行くと奥蓼科高原案内所の建物にある登山計画提出箱に計画書を投入してここで50cm程の積雪がありアイゼンを履く、幅1m程の鉄橋を慎重に渡り対岸に高見石-黒百合平の分岐の標識に従い黒百合ヒュッテに向かってスギ林中をアイゼンの爪を快適に効かせてつづら折りに登り20分程で登山道が稜線にでる、(高見石-天狗岳・黒百合平の標識あり)。緩い稜線の登山道を20分位行くと唐沢鉱泉からの登山道に出会う11:00、すこし登ると視界が開けハイマツの枝先を雪面に出た山肌の緩い雪道を30分程で黒百合平のヒュッテに着いた(12:00)。黒百合ヒュッテで宿泊手続き後東天狗に行くためアイゼンを履き雪が降りだして寒さがまってきた(ヒュッテ前の寒暖計が-16℃を示す)が計画通り東天狗岳に向かった。ヒュッテから5分で中山峠に着く。登山道はハイマツが雪に覆われた雪面の急登を慎重に登ると東天狗直下に岩峰が現れ岩の間を三点支持でアイゼンを効かせて岩峰を越すとそこが頂上である(13:45)。頂上は雪と風と寒さでやっとの思いでコーヒーを飲み西天狗は時間的に無理とのリーダーの判断で下山することにした。下山はすり鉢池よりの登山道を探したが雪で道が解らず10分程で登りの岩塊の間を下る事にして慎重にハイマツの雪面に出て中山峠を経て黒百合ヒュッテに15:30に無事に着いたヒュッテに入って暖をとると手がしびれて痛い(手の指が白色化している:凍傷=青山)。ヒュッテは5パーティの宿泊者で20人程で静かな泊まりになり17:30食事、19:00就寝、21:00消灯
3月25日(水) 6:00起床 ニュウへの山行は中止してヒュッテを7:30発渋の湯へ9:00に無事下山。蓼科山麓の「縄文の湯」で入浴して帰路は松川IC~清流荘に寄り稲武~松平IC~豊田南~塚本宅に16:30無事帰宅した。



入山届提出箱設置



東天狗岳頂上直下にて



西天狗岳をバックにして

確認
(リーダー)
塚本(英)

リーダー所見

作成
(報告者)
青山

今回の八ヶ岳は天候に恵まれて楽しい山行が出来たが3月でも厳冬の寒さを体感した。特に手袋はミン等で乾いた状態で手を保護する必要性を痛切に感じた。